

◇「ナゼスタイル」は長岡で頑張る企業・起業家を応援するフリーペーパーです。(季刊誌発行)



「あんな道具がほしい」
「こんな機械を作りたい」
お手伝いします

〒940-0015
新潟県長岡市寿1丁目3番33号
TEL: 0258-24-1880 FAX: 0258-24-8650
<https://majimatk.jp/>



2023年11月よりNAZEに入会させて頂きました有限会社真島鉄工所です。

弊社は1968年に創業し、古くからのお取引先様のおかげで業歴をかさね、2023年9月に第57期を迎えることができました。創業当時は「部加工業」としての鉄工所でしたが、1978年頃より装置開発に参画し、外注企業様を多数抱えた「何でも屋」となり、多くの企業様と協業してさまざまな省力化機械を開発・生産・納入・保守してまいりました。

現在は図面をお客様より頂いて「のこぎり自動目立て機」「刃物加工機」などといった生産用機械の部品加工から機械組立までを主にこなしています。社内にNCフライスを2台保有し、ブースを構築して塗装作業もおこなっておりますので、組立途中での設計変更にも柔軟に対応出来るのが、弊社の強みです。これからは内製力を高めて、新たな収益の柱となる新製品を定期的に関出出来るようになることを目指しているところです。

NAZE入会をご縁に、多くの会員の皆様にお世話になるかと思いますが、いろいろ勉強していきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。



製造装置のトータルコーディネーターとして、
お客様の「欲しい」を実現します

〒940-1164
新潟県長岡市南陽2丁目951番地6
TEL: 0258-22-1322 FAX: 0258-22-0185
<https://www.systemseiko.co.jp>



弊社は1978年に設立し、世界で初めてハードディスク用磁気ディスクの自動製造装置の開発に成功させ、トップシェアを持つ、世界に誇れる技術を持ったモノづくり企業です。近年では磁気ディスク製造装置事業で培った研磨・搬送・検査技術を生かして、表面検査装置やCMP装置など半導体市場という新たな分野へ拡大を図っています。

私たちの強みは、既製品の販売ではなく、お客様の「こんなことが出来ないか」といった「欲しい」に耳を傾け、お応えできることです。綿密なヒアリングをもとに、開発・設計から製造、立ち上げ、アフターサービスまで、一貫したサービス体制を確立しています。

また、2023年8月より株式会社北川鉄工所(東証プライム:6317)のグループに入り、既存技術と独創的なアイデアに磨きをかけ、グループ丸となって成長に向け挑戦も行ってまいります。

この度、NAZEに入会させていただき事となり、会員企業の皆さまとの密接な関係を築きながら、共に成長し、地域・社会に貢献できればと思っております。

皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

新春のごあいさつ

NPO法人長岡産業活性化協会NAZE 会長 大井尚敏 ((株)オオイ 代表取締役)



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

NAZEは、製造業をはじめとした多様な業種が、現在NAZE創設以来、最多となる106の会員が有機的に結びつき、4大学1高専などの研究成果を活用した企業の課題解決や新たな技術開発を行う産学連携事業や、様々な尖った要素技術を持つ企業同士の結びつきによる新たな価値の創造にチャレンジしています。長岡市は毎年2,000人以上の人口が減少しており、製造業においても深刻な労働力不足が大きな問題となっています。こうした状況の中、NAZEは長岡市と共同で、製造業のデジタル支援事業などにより人材不足対策に取り組んでいるところです。

デジタル化支援事業としましては、単なるデジタル化ではなく、企業のお困りごとを解決しながら伴走型で仕様書をつくることなく、試験的に作ったデジタルツールをちょっと使ってもらい、その使用感で改良を行っていくアジャイル開発をすることで、企業が本当に望んでいるデジタルツールの導入支援を実現しています。また「NAZE学園」で、デジタル技術を活用した改善活動を行える人材育成も行っています。これに合わせ「長岡ロボットイノベーションハブ」では、ロボット導入支援やロボット人材の育成を行い、ものづくり現場の省人力化を支援しております。

外国人材活用事業としましては、長岡工業高等専門学校と協力し、国際協力機構(JICA)の補助事業を活用しながら、モンゴル3高専の学生のDX教育を通じたインターンシップ事業を行い、将来長岡で働く卒業生を増やしてまいりたいと考えております。キルギスのIT人材の活用も含め、引き続き外国人材を活用した人材不足対策に取り組んでいく覚悟でございます。

今後も、こうした伴走型によるデジタル化支援やデジタルツールを活用した改善活動を行える人材の育成、外国人材を活用する事業を長岡市の施策と一緒に進めて、深刻な人手不足を克服し、長岡モデルでの新たな価値の創造に取り組んでまいりたいと考えております。

本年も、会員の皆様や地域の皆様そして関係機関の皆様におかれまして良い一年であることを心より祈念して、年頭のあいさつとさせていただきます。

長岡市長 磯田達伸



明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

NPO法人長岡産業活性化協会NAZEにおかれましては、産学官連携による先端技術の開発や、製造業のデジタル化支援・外国人材の活用・技術力の情報発信など、産業界の先進的な活動を通じて地域経済の発展にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、モンゴル3高専生によるインターンシップで市内企業への就業支援を実施したほか、NAZEの皆様とともにキルギス共和国を訪問し、外国人材の受け入れ、市内企業とのビジネス連携の可能性について、国の機関や大学の関係者と意見交換を行いました。引き続き、NAZEをはじめとする関係機関と連携しながら、外国人材の活用を通じた産業界の課題解決を図ってまいります。

本市では、人口減少と少子高齢化などの社会課題や先行き不透明な時代を乗り越えていくため、市政のあらゆる分野に新たな発想や先端技術を取り入れ、市民生活の向上と産業の活性化につなげる「長岡版イノベーション」を推進しております。

そうした中で、働く場の創出や女性活躍の推進、多様性(ダイバーシティ)の確保などに力を入れて取り組んできました。「ながおかマッチボックス」によるマッチング支援、多様なインターンシップの展開、外国人材が活躍できる環境整備等に取り組んでいます。併せて、220社を超える企業が参加する「ながおか働き方プラス応援プロジェクト」を通じて、長時間労働の見直しや育児・介護との両立ができる労働環境の整備等を市全域に展開し、働き方改革のさらなる促進を図ってまいります。

昨年7月、「米百俵プレイス ミライエ長岡」の西館がオープンし、5か月で来館者は18万人を超えるなど、新しい互尊文庫を中心に子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方からご利用いただいております。

また、4大学1高専や産業界の活動拠点であるNaDeC BASEをはじめ、スタートアップやベンチャー企業、研究開発機関等も入居し、さまざまな企業人や起業家、研究者が活動しています。中心市街地では、民間投資による企業進出も相次いでいます。

今後も、ミライエ長岡を人材育成と産業振興の拠点として、全国、世界から多様な人材が集い、交流しながら、次々にイノベーションが生み出される開かれた場にしてまいります。

結びに、貴会ならびに会員企業のますますのご発展と、本年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



長岡ロボットイノベーションハブの活動を報告します

長岡ロボットイノベーションハブは人手不足対策、省人化をテーマに活動しています。自動化設備の導入には、プログラムの知識がハードルとなります。その解決となる「ローコード、ノーコード」をキーワードに取り組んでおります。

①. 伴走型導入支援

自動化や工程改善の専門家で構成する支援チームで、「省人化に繋がるカウント機能付き自動搬送装置」を開発しました。アジャイル型で開発スピードを重視したローコードでの開発機です。試運転以降のステップにおける現場での改善点の発見とその対策(改造)にローコードの利点を生かして進めています。伴走型支援後の先を見据えてのローコード開発機です。



②. ローコードIoTコントローラの体験講習

自社での「現場改善」「からくり電動化」を目指して、電気制御が初めてのひとでも扱えるコンセプトで開発された製品のローコードIoTコントローラのデモキットを使用し、自身でローコードプログラム方式を体験しました。デモキットを体験した参加者からは、「自身で「からくり電動化」に挑戦してみたい」との声が聞こえています。
※現場で実験できる貸出デモ機準備しています。準備出来次第お知らせします。

11月15日午後半日コース
参加者：8名
会場：NICOテクノプラザ



③. ローコードロボット操作セミナー

協働ロボットの世界シェア上位であるTM-Robotのフローチャート式ローコードプログラミングを講師とマンツーマンで体験し最近のロボットのユーザーインターフェースの便利さを実感。参加者は、ロボットプログラムが半日でマスターできる簡単さに驚きの様子でした。

12月5日午後半日
参加者：6名
会場：昭栄産業(株) 長岡支店



④. 好評のケミコンデバイス(株)長岡工場ご協力の協働ロボット操作講習

最大2名の定員で、午前は現場ラインで活躍の様々なロボットを間近で見学し、午後はその中の一つと同じロボットを実際に自身で操作する1日コースの講習です。受講者は地域最大クラスのロボットの活躍を見学しその大きな効果を感じていました。

2/16までの隔週金曜日
全7回
会場：ケミコンデバイス(株) 長岡工場



未来人財部会新設 部会員募集!

NAZEは来年度、長岡地域の「未来のモノづくり人材」を開発・育成するため、現行の【広報】【交流】【技術】の3つの部会に加え、新たに【未来人財】部会を新設します。

「未来人財部会」の初年度の主な事業は、

1. 子ども向けハンスピナー製作体験
2. 子供たちに「長岡企業のモノづくり」を知ってもらう機会の提供
3. モンゴル高専人材活用事業

などに取り組む予定です。

そこで、新年度から一緒に取り組んでいただける「未来人財部会」のメンバーを募集します。1月中に事務局より募集案内を致しますので、是非ご応募ください。



技術部会

11/21(火) 技大研究室見学会～次世代半導体デバイスの実現!～

新たな次世代の半導体素材の特性について学ぶことが出来ました。

會田 英雄 准教授研究室(技大協力会 共催) (参加者：27名)



12/20(水) 第3回オープンセミナー 外観検査システムの構築とシステム導入時のポイントについて伺いました

(技術部会併催) (参加者：30名)

ディープラーニングを用いた外観検査の精度向上～システム構築の過程～
新潟県総合技術研究所 下越技術支援センター 主任研究員 木嶋 祐太氏



金属プレス加工業におけるCAEスタートアップ事例紹介
株式会社サカタ 技術開発部技術開発課 課長 岩名 紘司氏



交流部会

会員企業相互見学会

11/2(水) (株)小林超硬研磨 長岡新工場

今年5月に新設された長岡新工場を見学させていただきました。社内業務に加え、社員様のQC活動や業務改善として活用している3Dプリンタ製作物も見せていただき、参考になりました。
(参加者：13名)



12/20(水) (株)大塚木型製作所

昨年度からデジタル化が大きく進んでいる大塚木型製作所様を先進事例として見学会を開催いたしました。小宅MDOからもデジタル化について解説いただき、多くの好評をいただきました。
(参加者：17名)



会員企業・学生交流会

11月28日(火)に会員企業・学生交流会を開催しました。総勢10名が集まり、共同で長岡市公式キャラクターのメダルを3Dプリンタで設計、製作することが決まりました。2月25日(日)ながおかものづくりフェアで披露、来場者へ景品としてお渡しする予定です。

令和5年度全体会議を開催

11月30日(木)に長岡グランドホテルで、多くの会員企業や支援機関の皆様から出席いただき、全体会議を開催しました。

会議では、NAZEが取り組んでいる製造業伴走型デジタル化支援事業に関して、製造業デジタル化支援の取り組みと事例サイトの紹介や自動設計・自動見積・Webカタログを実現するフルオート3Dクラウドシステムの紹介を長岡アイティ事業協同組合の講師から説明いただき、参加者は大変興味深く聴講されていました。



広報部会

1/5(金) NAZE事業動画「ハンスピナー製作体験」を公開!!

NAZE YouTubeチャンネルに、昨年度2/18・19長岡雪しか祭りにて行われた、「子ども向けハンスピナー組立て体験&タイムトライアル」を公開しました。

なお、動画は下記URLよりご覧いただけます。

<https://youtu.be/6skZiZuiZY>

令和5年度は2月25日(日)の長岡ものづくりフェアの中で実施しますので、アオーレ長岡にご来場下さい。

